

令和6年度月形町人づくり振興協議会全体会議顛末

1 開会

【上葛事務局長】

- ・ 本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。
- ・ 議案書を事前に送付させていただきましたが、新たに当協議会設置要綱の改正カ所が判明しましたので、その他一部訂正カ所も含め、新たに議案書をお配りさせていただいております。大変申し訳ありませんが、新たな議案書により進めてさせていただきたいと考えておりますので、ご了承をお願いいたします。
- ・ それでは、これより「令和6年度月形町人づくり振興協議会全体会議」を開催させていただきます。
- ・ 開催にあたり、上坂会長よりご挨拶を申し上げます。

2 会長挨拶

【上坂会長】

- ・ 本日は、ご参集いただきありがとうございます。
- ・ 皆様におかれましては、日頃より月形高校・高校生への支援に関しまして、ご理解ご協力をいただき心より感謝申し上げます。
- ・ 月形高校は、地域連携校として公立高等学校配置計画の中で再編を留保され、4年目を迎えています。安達校長をはじめとする教職員のご努力と関係者皆様のご理解ご協力により、今年度は16名の生徒が入学してくれたことを大変喜ばしく思っています。昨年度の入学生が7名で、2年連続で10名を下回った場合は3年後に募集停止という状況の中、関係者一同安堵したところでもあります。
- ・ しかし、今後の見通しは厳しいものとなっており、空知南学区の中卒者数は令和7年度から令和13年度にかけて概ね2割の減少が見込まれています。本町については、現在の月形中学校3年生が比較的多い21名となっており、少なからず期待しているところでもあります。
- ・ 令和5年度の大学進学につきましては、現役ではないものの、北海道大学1名、中

央大学1名と難関大学への入学を果たし、本年度も2名の大学進学者や希望先への就職など、それぞれの生徒の進路希望を実現できる学校として、その取組は年々評価されているところです。

- ・ 昨年度は、コロナ明けということもあり、本協議会の活動も活発化してきました。海外派遣事業では、これまで保留となっていた方を含め、6名の方がカナダ、アメリカなど念願の短期留学を果たしています。また、生徒募集活動としては、地域みらい留学に参画し、全国からの募集を開始したところでもあります。
- ・ その他、学校活動としては、ANAと連携したふるさと納税に係る返礼品開発や、道の駅のレストランメニュー開発など、地域と一体となった取組を今年度も継続して実施しているところであり、町民の明るい話題や活力になっています。
- ・ 今年度の高校の新たな取組として、学校運営協議会を立ち上げ、北海道の地学協働まちづくり推進事業(MA+CH(マッチ)プロジェクト)も実施しており、小さいからこそ小回りの利く、一人ひとりに行き届いた教育が可能なすばらしい学校として、地域一体となって支えていくことが重要と考えております。
- ・ 厳しい状況に変わりはありませんが、皆様から貴重なご意見等をいただき、より一層の取組を行って参りたいと考えておりますので、重ねてご理解ご協力を申し上げ、会長としてのご挨拶とさせていただきます。
- ・ 本日は、よろしくお願いします。

3 議件

【上葛事務局長】

- ・ それでは議件に入ります。協議会設置要綱第6条第2項の規定により、上坂会長が議長となります。上坂会長よろしくお願いします。

(1) 報告事項

ア 令和5年度事業報告について

イ 令和5年度収支決算報告について

【上坂会長】

- ・ それでは次第に沿って進行させていただきます。

（１）報告事項「ア 令和５年度事業報告について」と「イ 令和５年度収支決算報告について」は関連がありますので、一括事務局より説明させていただきます。

【上葛事務局長】

- ・ 上葛より、着席のままご説明させていただきます。
- ・ １頁をお開きください。
- ・ 事業報告の中に決算額も記載していますので、併せて決算内容についてもご説明させていただきます。このため、後ほどの「収支決算報告」につきましては、簡略化した説明となりますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 「１ 通学助成事業」になります。決算額 2,447,000 円です。
- ・ 令和５年度の全生徒数 29 名に対しまして、21 名の生徒が本助成の対象となっています。

地域別の内訳につきましては、「(2) 地域別内訳」の一番右の計のとおり、岩見沢からの通学者が主なものとなっています。

- ・ 本助成につきましては、「公共交通機関を利用する際の実費の 2 分の 1 の額を助成する」などが、主な助成内容となっています。
- ・ 「２ 生徒募集広報事業」になります。決算額 1,154,020 円です。
- ・ 内容としましては、２頁に続きますが、生徒募集用学校案内のパンフレット・ポスター・チラシの作成となります。また、昨年度の途中より加入しました全国募集となります地域みらい留学への登録・参加費用につきましては、補正により対応させていただいております。
- ・ 生徒の募集活動につきましては、「(3) その他啓発活動等」のとおりです。
- ・ 「①学校訪問」につきましては、７月３日から５日までの３日間に向け、古谷教育長と安達校長により、月形中学校をはじめとし、岩見沢市 9 校、当別町 2 校、新篠津村 1 校、浦臼町 1 校、計 14 校の近隣中学校を訪問しています。
- ・ 「②学校説明」につきましては、１０月に月形高校で開催し、近隣中学校を含め 11 校より、合計で生徒 28 名、保護者 16 名、教員 7 名の参加がありました。

- ・ 地域みらい留学につきましては、全国展開している協議会の HP やチラシによる募集活動のほか、9 月には東京で開催されました対面合同学校説明会に参加しています。東京の説明会では、2 日間で 9 組の説明及び相談を行いました。現在のところ本校への入学実績には繋がっておりません。
- ・ ポスターやパンフレットにつきましては、昨年度より町の助成金を中心として PR したことから、学習指導や進路実現を中心に PR したものへと全面的な見直しを行っています。
- ・ なお、本年度の月形高校への入学生は 8 校 16 名で、出身中学は月形中 3 名、緑中 4 名、光陵中 4 名、清園中 1 名、明成中 1 名、豊中 1 名、新篠津中 1 名、浦臼中 1 名となっています。
- ・ 3 頁をご覧ください。「3 進路啓発事業」につきましては、決算額 398,100 円です。内訳につきましては、4 頁に続きますが、①就職支援として、実用英語検定や漢字能力検定などの資格試験の助成が 3 割、②進学支援として各種テスト対策の助成が 2 割、③その他のオンライン学習講座などの助成が 5 割となっています。
- ・ 昨年度と比較し、事業決算額は 3 割弱の減となっていますが、主に生徒数の減少に伴うものとなります。
- ・ 「4 部活動奨励事業」につきましては、高体連主催大会における全道及び全国大会出場に係る交通費や宿泊費の助成になりますが、令和 5 年度の実績はございません。
- ・ 「5 体験・交流事業」につきましては、決算額 380,898 円です。予算に対しまして 80,898 円の増となっており、不足分につきましては流用により対応させていただきました。
- ・ 増額の主な要因としましては、5 頁の一番上にある「②総合的な探究の時間・授業」における月高 1 年生の「フラワーアレンジメント体験」、②のイの一番下「探究「地元の食材を生かした商品開発」」ということで本年度オープン予定の道の駅のレストランにおけるメニュー開発、そのすぐ下にあります「③月高全学年 ANA アップサイクルプロジェクト試作品作成」としてふるさと納税返礼品の開発など、地域と月形高校生が一体となった地域連携事業を積極的に進めた結果となっております。

本年度も引き続き、道の駅のレストラン開発メニューの実現、ANA と共同によるふ

るさと納税返礼品の作成など、地域の活性化となる取組を継続する予定となっています。

このことにつきましては、試作品の材料費の増額などが必要な状況となっており、この後の協議事項「ア 月形町人づくり振興協議会設置要綱の一部改正」において、改めてご提案させていただきたいと考えています。

- ・ 「6 研究・研修事業」につきましては、決算額0円となっています。
事業内容につきましては、先生方の調査研究・研修活動等への助成となります。
- ・ 「7 入学奨励事業」につきましては、決算額600,000円です。
- ・ 月形中学校卒業生が月形高校に入学した際の奨励事業で、令和5年度に入学した3名分となります。
- ・ 6頁をお開きください。「8 進学奨励事業」につきましては、決算額2,000,000円です。
- ・ (2)の内訳記載のとおり、大学への進学者4名分となります。
- ・ 令和4年度より、月形高校を卒業した後2年以内に進学した者まで対象を広げており、令和5年度の助成は1浪の進学者も対象となっています。4名のうち2名が現役、2名が1浪となっています。
- ・ 7頁をご覧ください。
- ・ 「9 専修学校等進学奨励事業」につきましては、進学者がいないため、決算額は0円となっています。
- ・ 「10 海外派遣事業」につきましては、決算額2,963,340円です。
- ・ 実用英語技能検定2級以上に合格した生徒に対し、海外派遣等の経費を助成するものです。
- ・ 令和2年の新型コロナ発生により、4名の既卒者が海外派遣に行くことができず保留となっていました。本年3月に卒業した3名と合わせ、計7名の方が本事業の対象となっています。

8頁になりますが、7名のうち6名が海外派遣を行い、残り1名については旅行券を希望しています。

- ・ 「11 タブレット端末購入事業」につきましては、決算額455,000円です。

- ・ 令和5年度に入学した7名の生徒に対し、贈呈したタブレット端末購入費です。
- ・ 「12 事務費」につきましては、決算額は77,485円です。
- ・ 主に各種事業の支出に係る払込手数料になります。
- ・ 令和5年度事業報告全体を通しまして、助成内容の詳細につきましては、議案書23頁以降の本協議会設置要綱に掲載されていますので、必要に応じてご参照をお願いいたします。
- ・ 以上、令和5年度事業報告の説明とさせていただきます。
- ・ 引き続き、「イ 令和5年度収支決算報告について」をご説明させていただきます。10頁をお開きください。
- ・ 収入の決算額につきましては、「町交付金11,300,000円」、「雑収入14円」、合計「11,300,014円」となっています。
- ・ 支出につきましては、先ほど事業報告の中でご説明させていただきましたので、詳細につきましては割愛させていただきますが、決算額合計で「10,475,843円」となっています。
- ・ 一番下段になりますが、収入合計「11,300,014円」から支出合計「10,475,843円」を差し引いた残金「824,171円」を町一般会計へ戻入しております。
- ・ 執行残の多い事業につきましては、生徒数の減少によるものとして、通学助成事業、進路啓発事業、月形中学校からの入学者が少なかったことによる入学奨励事業などとなっています。
- ・ 以上、「令和5年度収支決算報告について」のご説明とさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

ウ 会計監査報告

【上坂会長】

- ・ 引き続き、「ウ 会計監査報告」に入らせていただきます。

福井監査、監査報告をお願いします。

【福井監査】

- ・ 監査報告

【上坂会長】

- ・ ただいま、事務局から「ア 令和5年度事業報告について」、「イ 令和5年度収支決算報告について」が、監査から「ウ 会計監査報告」がありました。
- ・ 3件の報告についてご質問等ございますでしょうか。

Q 金子～5ページ②イ探求「地元の食材をいたした商品開発」道の駅という言葉が出たんですけど、どんなものを行っているのかもっと詳しく説明してほしい。

A 古谷～レストランで提供する食べ物、ドリンク、スイカを使ったスイーツなど子どもたちのアイデア、オプスさんとか、ポポットさんにお手伝いいただいて開発をしてきました。採用してもらえればなと考えています。

A 安達～生徒達が道の駅で売るものを提案したいということで考えてきたものになります。これは昨年度のもので、食べ物としてパスタ、飲み物、当初はスイーツをやっていましたが、生徒たちの力では商品にならないということで飲み物をやってきました。それに対して食材を必要としますので、人づくり振興協議会にお願いして調理実習を続けてきました。昨年は生徒達が作ったものをまちの中に出させていただいて、ご意見をいただき、見直しを重ねてきました。

Q 金子～作るのはいいんだけどよ、継続して、道の駅でその辺のところはどうなるのか。考え方というか。生徒卒業したらどう対応するのか。

A 古谷～生徒さんの関わりとしては終わることとなります。後は、道の駅のレストランの方で提供できればいいなと考えています。実際には無理だということになるかも知れませんが、子どもたちは授業の一環でやっていますのでご理解いただければと思います。

【上坂会長】

- ・ はい、その他ありますでしょうか。

Q 香西～教育長にお伺いしたいのですが、今年の入学者数非常に頑張ってもらいまして、今年度（月形中学校から）3名の入学者ということでしたが、非常に頑張ってもらって、入学者数が増え、時の流れかも知れませんが、今回は何かあったのか、その辺をお知らせ願いたい。

A 古谷～昨年度は、入学者が7名で月中からは3名ということで非常に危機感を持

って、今年10名を切ったら3年後募集停止ということで学校訪問を行ってきました。報告では7月に1回となっていますが、9月にも2回回らせていただきました。出願は9校から17名でしたが、最終的には8校、月中の生徒については13名の内、最初は1人しか出願してくれない状況でしたが、家庭訪問をさせていただきました。

今年は極めて厳しい状況でして、先般1回目の三者面談があり、3年生21人中2人が特別支援学級ですので19人と捉えてほしいのですが、その内4名しか数えられないという状況で、7月8日から安達校長と学校訪問を行いますし、江別もバスが通っていますので、江別高校と野幌高校、学力差がありますので、江別高校には入れないけど、野幌高校に通いたくないという子もいるようですので、江別を訪問したい。また、これまで訪問していなかったのですが、岩見沢市の登校支援室みらいわ、ここもですね、お兄さんが月形高校の3年生にいたんだけど、妹がみらいわに通っていて、月高を希望しているということで行ってきたい。

以前、月中にいた先生が岩見沢市内の中学校にいて、そうした先生が保護者に月高いいところだよと紹介していただいているので、そうした伝手を利用してこれまでの信頼関係の中で進めていきたいと考えてます。

【上坂会長】

- ・ はい、その他ありませんか。ないようですので、(1) 報告事項「ア 令和5年度事業報告について」、「イ 令和5年度収支決算報告について」、「ウ 会計監査報告」についてお諮りします。

ご承認いただくこととしてよろしいでしょうか。よろしければ皆さんの拍手をもってご承認とさせていただきます。

～ 承認 ～

ありがとうございました。

(2) 協議事項

ア 月形町人づくり振興協議会設置要綱の一部改正について

【上坂会長】

- ・ 次に「ア 月形町人づくり振興協議会設置要綱の一部改正について」事務局より説明させていただきます。

【五十嵐事務局員】

- ・ こちらは五十嵐から説明させていただきます。
- ・ 12頁をお開き下さい。

冒頭、説明のとおり、本日、議案書を配り直させていただきまして、それがこの人づくり振興協議会設置要綱に関する訂正によるものです。

- ・ 別表第1中というところで、「5 体験・交流事業」「1 地域産業体験、ボランティア体験の経費は、10万円を限度に助成する。」と規定をされております。また、「2 各種スポーツ講習会、教養講座等、学校開放事業の経費は、5万円を限度に助成する。」とされています。

先ほどの説明のとおり、ANAアップサイクルプロジェクトでのふるさと納税返礼品開発や道の駅の商品開発とまちづくりに深く寄与してくれており、決算額では38万円ということで、今後もこの経費についてはある程度大きな金額で推移していくと見込まれ、事業を分けるのではなくて、一つにさせていただき、「予算の範囲内の額」と他のところでも規定されている改正とさせていただき、今年度は昨年を上回る予算を計上させていただいています。

- ・ それからその下の部分「13 下宿等費用助成事業」です。これにつきましては、昨年度地域みらい留学に参画させていただきましたけれども、今年度は留学生の入学はありませんが、今後も募集活動をしていきますので、来年度から留学していただいた下宿等に係る費用を助成していこうと考えています。
- ・ 大半の町ではこうした形の助成がされていますが、まず、「1 月形高校に通学するために支払う家賃、光熱水費、燃料代、食事代その他の賃貸契約により賃貸借した下宿、間借り、賃貸住宅（アパート等）費用の1/2以内の額（25千円を限度）を助成する。」としてはどうかという改正です。
- ・ 月形には下宿はありませんが、美唄等では下宿代が6万円から7万円が相場でありました。助成額を25千円とさせていただき、この13の項につきましては、来年度の予算からとなりますが、5の項は今年度の予算からとなりますので、附則としまし

て、令和6年7月1日の施行とさせていただきたいと思います。

- ・ それから13頁以降につきましては、「下宿等費用助成事業実施要領（案）」というところで、費用助成の細部について、申請書等を規定させていただきたいと思います。年度内に内部で検討を加えたいと考えていますが、現段階ではこういった形で事務を進めていきたいと考えています。
- ・ 本日の議件としましては、人づくり振興協議会設置要綱の一部改正ということでご理解をいただきたいと思います。

【上坂会長】

- ・ ただいま、事務局から「ア 月形町人づくり振興協議会設置要綱の一部改正について」説明をさせていただきました。
- ・ 先ほど、金子委員からもご質問いただきましたけれども、体験・交流事業というのが、子どもたちにとっては非常に興味、そして、まちづくりに貢献するという意味で子どもたちへの効果、まちづくりへの実績、道の駅というのが先に出てしまいましたが、今回この事業を一括させた中で、限度も見直させていただきたい。
- ・ そして下宿等も今後の可能性も含めて、まだ、要領は細かい部分は詰めていかなくてもならないところもあるようですが、人づくり振興協議会設置要綱の改正ということで、皆さんから、ご質問等ございますでしょうか。

Q 香西～下宿の助成事業ですが、非常に良い取組だと思います。いろんな取組で生徒が集まってくる下宿事業は最高に良いことだと思います。2分の1という助成最高だと思うんですけど、例えば成績優秀者とか特別な技術を持っているとか、市立では授業料から全部免除だとか、例えば剣道とか、刑務所に素晴らしい人がいますよね。そういった人に授業を受けたいんだという方がおられたときに、下宿代やそれ以外にも将来的にですが、助成などはできないのでしょうか。

A 古谷～今栗山高校が女子野球部で人集めしてますけど、介護福祉学校の寮を使っ2万円の補助をしています。夕張高校については、全国留学が1人来てますが、あそこは男子寮・女子寮を改修している。それぞれ寮母さんを年間400万円で雇っているということで、そこは下宿等の補助ではなく公設なので逆に安く入れて、おそらく2万円以上の補助となると思われます。そういった優秀な人が来てくれる

といいのですが、今のところそういった見直しは考えていません。

Q 香西～はい。わかりました。

- ・ よろしいでしょうか。では、「ア 月形町人づくり振興協議会設置要綱の一部改正について」お諮りします。

ご承認いただくこととしてよろしいでしょうか。よろしければ皆さんの拍手をもってご承認とさせていただきます。

～ 承認 ～

ありがとうございました。

イ 令和6年度事業計画案について

ウ 令和6年度収支予算案について

【上坂会長】

- ・ 次に（２）協議事項「イ 令和6年度事業計画案について」と「ウ 令和6年度収支予算案について」は関連がありますので一括事務局から説明させていただきます。

【上葛事務局長】

- ・ 上葛より着席のまま、ご説明させていただきます。
- ・ 「イ 令和6年度事業計画案について」ご説明します。
- ・ 20頁をお開きください。
- ・ 基本的は、前年度と概ね同様の内容となっておりますが、一部変更のあった部分のみご説明させていただきます。
- ・ 「2（2）生徒募集広報事業」になります。後段の「新入学生を確保するために留学生の受入れ体制を整備する。」という部分を追加しています。こちらにつきましては、先ほどの事業報告のとおり、令和5年度の途中から参加しました全国募集となります地域みらい留学に係る事業となります。
- ・ 20頁「(12) 就職奨励事業」につきましては、昨年度の総会でご承認いただいております、本年度より改めて事業計画に明記させていただくものです。こちらにつきましては、既に本年度1名の該当がおります。
- ・ 「(13) 下宿等費用助成事業」につきましては、先ほどの本要綱の一部改正でご説明

させていただきましたとおり、地域みらい留学に係る助成事業となります。保護者負担の軽減のため、生徒の下宿等に伴う費用の一部を助成する事業となります。

- ・ 以上で「イ 令和6年度事業計画案について」説明を終わります。
- ・ 続きまして、「ウ 令和6年度収支予算案について」説明します。
- ・ 22ページをお開きください。
- ・ 収入につきましては、本年度「予算額合計 13,271,000 円」として、昨年度より「1,470,000 円」の増となっています。

基本的には、支出合計額のすべてを町交付金で賄うこととなります。

- ・ 支出の部になります。昨年度と比較し、増減の大きいところのみご説明します。
- ・ 「1 通学助成事業」につきましては、昨年度と比較して 600,000 円の増となっています。

令和5年度の全生徒数29名、令和6年度は36名で2割以上の増加となっており、比例して交通費助成の増加を見込んでいます。

- ・ 「2 生徒募集広報事業」につきましては、先ほどご説明の地域みらい留学参画参加に係る登録料及び同みらい留学合同説明会参加旅費で、併せて 1,180,000 円が主な増加となっています。
- ・ 「3 進路啓発事業」、「4 部活動奨励事業」につきましては、令和5年度の実績に基づき減としています。
- ・ 「5 体験・交流事業」につきましては、先ほど承認されました要綱の一部改正と令和5年度事業報告でご説明のとおり、道の駅レストランメニューの開発、ANA と共同によるふるさと納税返礼品の開発など、その他にも地域と連携した各種取組を積極的に行っています。

本年度も継続して、産学官が一体となってこれらの事業に取り組むことにより、まち全体の活力や魅力化の向上が図られるものと考えています。先ほどの要綱の一部改正の趣旨のとおり、大幅な予算額の増となっています。

- ・ 「7 入学奨励事業」につきましては、現在の月形中学校3年生が21名と、例年よりも多いため、8名分の予算を見込んでいます。
- ・ 「9 専修学校奨励事業」につきましては、これまでの実績を踏まえ、3名分を予

算化しています。

- ・ 「10 海外派遣事業」につきましては、令和2年の新型コロナにより海外派遣保留となっていた方が、昨年度に概ね解消されましたので、これまでの実績を踏まえ減額しています。
- ・ 「11 タブレット端末購入事業」につきましては、本年度入学の16名分になります。
- ・ 「12 就職奨励事業」につきましては、本年度の実績1名分を予算化しています。
- ・ 以上、「イ 令和6年度事業計画案について」及び「ウ 令和6年度収支予算案について」のご説明とさせていただきます。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

【上坂会長】

- ・ ただいま、事務局から「イ 令和6年度事業計画案について」、「ウ 令和6年度収支予算案について」説明をさせていただきました。ご質問等ございますでしょうか。

【上坂会長】

- ・ では、「イ 令和6年度事業計画案について」、「ウ 令和6年度収支予算について」についてお諮りします。

ご承認いただくこととしてよろしいでしょうか。よろしければ皆さんの拍手をもってご承認とさせていただきます。

～ 承認 ～

- ・ ありがとうございます。

エ その他

【上坂会長】

- ・ では、「エ その他」に入ります。委員の皆様からせつかくの機会ですので、何かございますでしょうか。

Q 香西～月形高校校長にお伺いしたいのですが、先生方に現実的に規定外の進学に対する指導などで月形町からの何か補助というものがあるのでしょうか。金銭的なものは許されるのか、許されないのか。ご厚意でやってもらっているのか、お聞き

したいのですが

A 安達～進学に関わっても、学力の定着に向けての学習についても勤務内で行っておりますので、それに対しての費用のようなものではありません。

町からスタディサプリを入れさせていただいているんですが、オンライン学習ツールの提供を補助いただいています。全員が受けるようになっておりまして、こちらから教師用と学習用ツールが入っておりまして、進学者、英検受験者、それから入学者の学力定着に向け使わせていただいております。

具体的にいくらとの支援額はありますが、ツールとしてそういった支援をいただいております。

Q 香西～ありがとうございます。

【上坂会長】

- ・ それでは、ここで安達理事から月形高校の状況等についてご説明いただきたいと思っています。

【安達理事】

- ・ 着席のまま失礼させていただきます。
- ・ まずは日頃の活動にご支援いただきありがとうございます。本年度の事業計画、予算につきましてもご承認いただき、この後、一層地域との連携・協働に努め、教育活動を行っていきます。日頃より、町外の生徒を含め、本校の生徒を月形で育てると言っていますことに本当に感謝をしております。生徒もそのことをしっかりと受け止めて、1年生も入った後、お互いで学習を進めております。
- ・ 冒頭の町長からのお話にもあったように、この春9名の卒業生を送り出し、4月に16名の新入生を迎えました。全校生徒36名の内、月形出身の子は7名、町のスクールバス利用者を含めるとほとんどの生徒がバスを利用して通学しています。
- ・ 1年生も学校生活に慣れはじめ、教室に笑い声が聞こえてきます。そして、明日より宿泊研修に出発します。集団生活を苦手としている生徒もいましたが、新たな環境で学ぶ意欲をそれぞれ持ってもらようよう指導しておりますので、集団生活を通しての成長を見守っているところです。
- ・ 5月に実施したいじめアンケートでは、いじめに該当するものではありませんでした。

- ・ さて本年度の取組ですが、本年度学校運営協議会を設置し、5月30日に第1回の会議を開催し、つきがたデザインの本多さんに会長を引き受けていただき、私の方から本年度の学校経営についてお伝えしました。
- ・ 先日開催した1日防災学校では、学校運営協議会の協力を得て災害ボランティアについての講演を実践に向けて行いました。
- ・ 常に地域と一体となって特色ある学校づくりを行っておりますが、学校運営協議会で熟議を重ね、学校運営に地域の声を活かしていく予定であります。
- ・ それともう一つ、コミュニティスクールと非常に似ておりますが、本年度より道教委から指定を受けましたMA+CHプロジェクト。道内公立14校指定の1つとなっております。こちらは指定期間3年で地学協働まちづくり推進事業を進めるもので、地域と学校が連携して協働する体制を構築し、持続可能なまちづくりに資する未来をつくる人材を育成することを趣旨とするということで導入されています。指定期間については、コーディネーターの配置と活動予算が道の方から措置されております。
- ・ 生徒達は月形について学び、体験し、提言するなど様々行っています。本校のMA+CHプロジェクトでは、【花のまちつきがた】の花を主題にして、探究活動を企画しています。その中で多くの企業人の方、事業所、行政の力をお借りして進めていく予定です。3年後、実際にまちづくり推進についての提案ができるよう進めていきます。なお、活動予算は道教委からは費目が決められておりますので実際の活動の活性化に伴い、出せないものも予想されます。その際は本協議会から支援いただいております町の方をお願いすることとなります。今まで支援していただいていた活動についても、この活動に係わってきますので、今までの予算を超えることのないようにと考えております。これからどうぞご支援いただきたいと願っております。
- ・ 月形高校最大の課題であります生徒募集ですが、本年度は10名を超えましたが、道教委の方から地域連携校の20名以上の生徒を確保することを求められています。
- ・ そこで、昨年度より道外募集を始めました。本校のイメージを引き続き発信するために、昨年度末スクールカラーを新たに制定しました。今回ポスターにも活用させていただきましたが、学校の方ではムーンイエローと呼んでいるんですが、PRのときの学校案内のポスターや様々な場面で使っていきたいと思っています。

- ・ 学校の魅力化や生徒指導提要が改定されたこと、昨今のジェンダー問題など学校の課題はたくさんあります。そこで町の有識者や保護者からのご意見も伺って今年度、制服検討委員会を設置しました。
- ・ 授業等で月形町を題材とした月形町のPR動画づくりやふるさと納税の返礼品企画が、現在第3弾を企画中です。今売り出しているものは第1弾のもので、第2弾は、ベストということで既にANAには話をして、形になって皆様のお耳に触れるのはいつになるのかちょっと詳しくは聞いておりませんが第2弾までは決定済みです、現在第3弾の企画をしています。
- ・ 5月にエスコンフィールドに野球観戦に行ってきました。
- ・ 月形ならではの、刑務所を活用させていただき、今年度は刑務所を会場に薬物乱用防止教室を予定しております。
- ・ 3年生では道の駅のレストランのメニュー開発に提案させていただくなど、本校でしかできない活動を進めております。
- ・ このように本年度は更に連携を深めていけるような組織体制を整え、皆さんの学校に対してのご意見をお聞きしながら進めていきたいと思っております。
- ・ 少々長くなりましたが、今後ともお力添えいただけますようよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

【上坂会長】

- ・ ありがとうございました。月形高校の状況について安達理事から詳しく説明がありました。皆さんから何か質問等はございますか。
- ・ ないようですので、本日予定した議件等をこれで終わりたいと思います。

4 閉会

【上坂町長】

- ・ 改めまして、本年度よろしくお願いします。
- ・ 私は入学式の日、「皆さん今日から月形町民の一人ですよ」と挨拶をさせていただきました。朝夕学校へバス停から向かう子どもたちを見ていると地元にて子どもたちの笑顔が、そして元気のいい男の子は「オッス町長」と声をかけてくれます。本当に

月形の町民の一人として、月形のために色々なIパットのときも挨拶になります。こんなふうに町から応援してもらって、何か自分のできることですっかりと月形のために応援したいとそんな言葉を返してくれています。

- そして毎日楽しそうに通学している子どもたちを見ますと私は月形の未来、そして、子どもたち高校生が本当に就労体験をし、色々な形の中で貢献できるものがないだろうかということも含めて、一生懸命考えている。これは月形の大きな大きな、大事な大事な財産だと思っています。
- 皆さんのご承認いただいたことはもちろんですが、私は生徒募集、数が多くなればいいということではなくて、本当に子どもたちが月形に縁があって、月形高校に来て3年間学んで、月形を知って、月形のために恩返しを自分は何ができるかを考えて、そして皆でやってくれることが、私は大きな大きな財産だし、宝だと思っています。
- そんな意味で皆さんのご理解とご支援、よろしくお願いしたいと思います。今日はお忙しい中、お集まりいただき、ご協議いただきありがとうございます。どうぞよろしくお願いします。
- これで終わりたいと思います。ありがとうございました。